

2019年度小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目（Ⅱ）

体 育

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験運営大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 運営大学名、氏名、受験番号、受験科目を2019年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、小学校の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。

訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。

解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。

7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから50分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。 (よい例) 
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例)   

以下の問い合わせにおいて「小学校学習指導要領」とは、「小学校学習指導要領」(平成29年3月文部科学省告示) 第2章 第9節 体育を指し、『小学校学習指導要領解説』とは、「文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 体育編』(平成29年7月)」を指すものとする。

問1 「小学校学習指導要領」において、「第1目標」として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 適切な運動の経験
- イ 体力の向上
- ウ 楽しく明るい生活を営む態度を養う
- エ 基本的な動きや技能を身に付ける

問2 『小学校学習指導要領解説』において、第1学年及び第2学年、「A 体つくりの運動遊び」領域の「(1)知識及び運動」の内容として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 運動遊びの楽しさに触れる。
- イ 運動遊びの行い方を知る。
- ウ 体を動かす心地よさを味わう。
- エ 基本的な運動能力を身に付ける。

問3 『小学校学習指導要領解説』において、第1学年及び第2学年、「A 体つくりの運動遊び」領域の「(1)知識及び運動」の「イ 多様な動きをつくる運動遊び」の「(エ)力試しの運動遊び」の例示として示されているものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 寝転ぶ、起きるなどの動きで構成される運動遊び
- イ 跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊び
- ウ 人を運ぶ、支えるなどの動きで構成される運動遊び
- エ 用具を運ぶなどの動きで構成される運動遊び

問 4 『小学校学習指導要領解説』において、第1学年及び第2学年、「B 器械・器具を使っての運動遊び」領域の「ア 固定施設を使った運動遊び」の例示として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア ジャングルジムを使った運動遊び
- イ 雲梯を使った運動遊び
- ウ ブランコを使った運動遊び
- エ 平均台を使った運動遊び

問 5 『小学校学習指導要領解説』において、第3学年及び第4学年、「B 器械運動」領域の「(2)思考力、判断力、表現力等」に示されているものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 基本的な技の練習の仕方を知り、自分の力に応じた練習方法や練習の場を選ぶこと。
- イ 基本的な技の動き方や技のポイントを知り、自分の力に合った課題を選ぶこと。
- ウ 基本的な技の構成について考えたことを他者に伝えること。
- エ 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選ぶこと。

問 6 『小学校学習指導要領解説』において、第5学年及び第6学年、「B 器械運動」領域の「(3)学びに向かう力、人間性等」として示されているものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合うこと。
- イ 表したい感じやイメージを表現する運動に積極的に取り組むこと。
- ウ 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくすること。
- エ 運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めること。

問 7 『小学校学習指導要領解説』において、第1学年及び第2学年、「C 走・跳の運動遊び」領域の「(1)知識及び技能」の「ア 走の運動遊び」の例示として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ること。
- イ いろいろな形状の線上等を真っ直ぐに走ったり、蛇行して走ったりすること。
- ウ 相手の手の平にタッチをしたり、バトンの受渡しをしたりして走ること。
- エ いろいろな間隔に並べられた低い障害物を走り越えること。

問 8 『小学校学習指導要領解説』において、第3学年及び第4学年、「C 走・跳の運動」領域の「(3)学びに向かう力、人間性等」の「◎ 運動に意欲的でない児童への配慮の例」として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア カッコ・リレーでの競走など、競走(争)に対して意欲的に取り組めない児童には、いろいろな走り方・跳び方で活動する場を設定したり、勝敗のルールを工夫したりするなどの配慮をする。
- イ ハードルのインターバルの歩数がうまく合わない児童には、インターバルの歩数を決めてから場を選ぶなど、自己の能力に適した練習の場や課題の選択ができるようにしたり、同じような課題をもつ仲間と協力して練習できるようにしたりするなどの配慮をする。
- ウ 課題が易しすぎたり難しすぎたりして、うまく走ったり跳んだりできずに達成感を味わうことができない児童には、一つの場だけでなく、速さ、距離を変えるなど、易しい課題や複数の課題を設定するなどの配慮をする。
- エ リレーのバトンの受渡しの練習の場面などで、友達同士でうまく関わり合うことができない児童には、互いに見合い、教え合いをする学習の仕組みや、振り返りの場面などで、友達同士で学習の成果を認め合うようにするなどの配慮をする。

問9 次の文章は、「小学校学習指導要領」において、第1学年及び第2学年、「D 水遊び」の(1)に示されているものである。空欄 A から C に当てはまる正しい語句の組合せを、以下の解答群ア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

(1) 次の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、その動きを身に付けること。

ア 水の中を A 運動遊びでは、水につかって B 走ったりすること。

イ もぐる・浮く運動遊びでは、息を C 吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりすること。

[解答群]

A

B

C

- | | | |
|--------|------|------|
| ア 移動する | 跳んだり | 吸ったり |
| イ 動く | 歩いたり | 吸ったり |
| ウ 動く | 跳んだり | 止めたり |
| エ 移動する | 歩いたり | 止めたり |

問10 『小学校学習指導要領解説』において、第5学年及び第6学年、「D 水泳運動」領域の「(2)思考力、判断力、表現力等」の例として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 自己の課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた練習の場や段階を選んだりすること。
- イ 自己の心と体の状態や体力に応じて運動の課題や行い方を選ぶこと。
- ウ 課題解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。
- エ 自己の能力に適した記録への挑戦の仕方を選ぶこと。

問11 『小学校学習指導要領解説』において、第1学年及び第2学年、「E ゲーム」領域の「(1)知識及び技能」の「ア ボールゲーム」の解説において易しいゲームをする例示として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 的当てゲーム
- イ ドッジボール
- ウ 相手コートにボールを投げ入れるゲーム
- エ シュートゲーム

問12 『小学校学習指導要領解説』において、第3学年及び第4学年、「E ゲーム」領域の「(2)思考力、判断力、表現力等」に、「規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えること。」の例として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 誰もが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コートの広さ、プレイ上の緩和や制限、得点の仕方などの規則を選ぶ例
- イ ゴール型の陣地を取り合うゲームで、陣地に侵入するための簡単な作戦を選ぶ例
- ウ いろいろな高さのボールを片手、両手もしくは用具を使ってはじいたり、打ちつけたりすることについて考えたことを友達に伝える例
- エ 相手をかわしてシュートコースをつくることについて考えたことを友達に伝える例

問13 『小学校学習指導要領解説』において、第5学年及び第6学年、「E ボール運動」領域の「(1)知識及び技能」の「ア ゴール型」の解説においてボールを持たないときの動きの例示として示されているものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 近くにいる味方にパスを出すこと。
- イ 相手に捕られない位置でドリブルをすること。
- ウ ボールの方向に体を向けて、その方向に素早く移動すること。
- エ ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすること。

問14 『小学校学習指導要領解説』において、第3学年及び第4学年、「F 表現運動」領域の「(1)知識及び技能」の「イ リズムダンス」の「◎ 運動が苦手な児童への配慮の例」に示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア リズムの特徴を捉えて踊ることが苦手な児童には、リズムに合わせて手拍子をしたり、リズムを表す言葉がけをしながら踊ったりするなどの配慮をする。
- イ 動きに変化を付けて踊ることが苦手な児童には、曲のリズムに同調するだけでなく、動きやリズムに変化を付けた動きで踊っている友達の動きを見て、真似をするようにするなどの配慮をする。
- ウ 踊り方を身に付けることが苦手な児童には、教師が曲を口ずさみながら全体を大まかに通して踊り、難しいところは部分練習をするなどの配慮をする。
- エ 友達と関わって踊ることが苦手な児童には、二人組で向かい合って手をつなぎ、スキップで弾んだり、回ったり、動きの真似をし合うようにしたりするなどの配慮をする。

問15 『小学校学習指導要領解説』において、第5学年及び第6学年、「F 表現運動」領域の「(1)知識及び技能」の「ア 表現」の「群(集団)が生きる題材」として示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 祭り
- イ ○月×日、私のダイアリー
- ウ 出口を探せ！
- エ スポーツの攻防

問16 文部科学省の定めている「新体力テスト実施要項(6歳～11歳対象)」の立ち幅とびの実施方法及び記録に関して誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 両足を軽く開いて、つま先が踏み切り線の前端にそろうように立つ。
- イ 記録はセンチメートル単位とし、センチメートル未満は切り捨てる。
- ウ 身体が砂場(マット)に触れた位置のうち、最も踏み切り線に近い位置と、踏み切り前の両足の中央の位置(踏み切り線の前端)とを結ぶ直線の距離を計測する。
- エ 2回実施して、その平均値を記録とする。

問17 『小学校学習指導要領解説』において、小学校体育科の目標にある「保健の見方・考え方」について、「個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉えることについて、関連付けることの事項が示されている。その関連する事項として示されていないいものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 疾病等のリスクの軽減
- イ 生活の質の向上
- ウ 健康観の醸成
- エ 健康を支える環境づくり

問18 『小学校学習指導要領解説』において、第5学年及び第6学年、「G 保健」領域の「(1)心の健康」の「ア 知識及び技能」の説明として示されていないいものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 心と体は深く影響し合っていること。
- イ 不安や悩みがあるということは誰もが経験すること。
- ウ 不安や悩みがある場合には、呼吸法を行うなどによって気持ちを楽にするなどの方法があること。
- エ 不安や悩みへの対処には、原因となる事柄に対処することなどがあること。

問19 『小学校学習指導要領解説』において、第5学年及び第6学年、「G 保健」領域の「(3)病気の予防」の「ア 知識」の「(イ)病原体が主な要因となって起こる病気の予防」の説明として示されていないいものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 予防には、病原体の発生源をなくす。
- イ 予防には、移る道筋を断ち切ることで病原体が体に入るのを防ぐ。
- ウ 予防には、健康によい生活習慣を身に付ける。
- エ 予防には、体の抵抗力を高める。

問20 『小学校学習指導要領解説』において、第5学年及び第6学年、「G 保健」領域の「(3)病気の予防」の「ア 知識」の「(オ)地域の様々な保健活動の取組」の説明として示されていないものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 地域では、病気を予防するために、保健所や保健センターなどで活動が行われていること。
- イ 地域では、病気を治すために、病院や診療所などで活動が行われていること。
- ウ 地域では、健康な生活習慣に関わる情報提供などの活動が行われていること。
- エ 地域では、予防接種などの活動が行われていること。